



松永久次郎司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通39
発行人 森山信三
カトリック福岡司教区
編集人 森山信三
TEL 092-522-5139
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

4月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう
【一般の意向】希望と平和の源・
キリストの復活
【布教の意向】未来の司祭
【日本の教会の意向】司祭職と奉獻生活
への召命のために祈る

福岡教区長に宮原良治司教

5月18日午後2時 福岡国際センターで着座式



ードミニコ宮原良治司教略歴ー
1955年6月22日 長崎県五島生まれ 桐教会出身
1982年3月19日 長崎にて司祭 叙階
2000年5月10日 大分教区の司教に任命される
10月1日 大分教区司教叙階
2008年3月19日 福岡教区司教に任命される

高見三明大司教を迎え聖香油ミサ

カテドラル大名町教会に教区内司祭70人が集まり、高見大司教（長崎大司教区長）を迎え、司祭職制定の記念ミサ、そして、秘跡に用いられる香油の聖別がなされた。ミサの後、4人の司祭の長年の功労を祝い、司祭職制定の記念を祝い喜び合った。

司祭職制定記念ミサと聖香油の聖別に400人が参列

4人の司祭、司牧者としての節目を共に祝う



聖週間の水曜日（3月19日）、福岡教区内で働く司祭70人がカテドラル大名町教会に参集し、長崎教会管区長高見三明大司教を中心に司祭職制定を記念するミサを執行し

た。このミサは聖香油ミサとも呼ばれ、途中で秘跡に用いられる香油が聖別された。十字架を先頭に侍者、助祭団、司祭団、そして大司教が主の祭壇へと進み、厳かに始まったミサの最初に、「司祭

職の恵みに感謝し、司祭たちの健康を願い、新しい司教誕生を祈りましょう」と高見大司教は述べた。説教では、「馴染み深い福岡教区で共に司祭職制定の記念ミサを捧げられることは喜びである。現在は福岡教区の司教の座は空位であるが、司教誕生は秒読み段階にきている。温かく迎える準備をしよう。教会の成り立ちが司教が中心となるもの。教区の新しい出発を祈念しよう」と語り、聴衆に希望を持たせた。

金祝（50年）の堤敏男神父（飯塚教会主任・福岡教区）は「叙階された時に『沖に漕ぎ出そう』と言われた深堀仙右衛門司教の言葉を思い出し、す。これからも出来る限りの



喜びの司祭叙階60年・50年・25年を祝う
司祭職制定記念ミサ後に、カテドラルのホールではダイヤモンド祝・金祝・銀祝の司祭が祝われた。教区管理者川上惣一神父の挨拶を受けて、ダイヤモンド祝（60年）のガブリエル・プレジニョット神父（御受難会）は、「福岡に来て22年になります。言葉の難しさがありました。皆さんの祈りのおかげです」と述べた。

銀祝（25年）の下町豊重神父（西新教会主任・福岡教区）は、「聖なる大先輩に交えて祝って頂き、感謝しています。ここまで来れたのも皆さんのお陰です。神のお呼びが大好きな運動中にあってもいいように一日一日を大切にしていきます」と述べた。



同じく金祝のトーマス・ドワイヤー神父（笹丘教会主任・アウグスチノ会）は、「20年の福岡教区での生活です。殉教地の長崎から、殉教地の福岡に来て働きましたが、熱心な信者が多く、宣教できる開かれたよい所です。感謝します」と一杯の笑顔で語った。



ことを皆さんの祈りに支えられてやっていきます」と話した。

時の話題

末永 憲江

右も左も分らず、不安と緊張の中にも瞳を輝かせ、先生や友だちとの出会いで、毎日にその表情を変化させていく子どもたちを40年あまり見て来ましたので、「大丈夫、ここがあなたの大好きな居場所になるのよ」という気持ちで受け止めていきます。神様から与えられ

小さな手を合わせて祈る子どもと共に

またすべての子どもにある生命の法則に信頼しながら、一人ひとりの個性を認め、その育ちを援助し、見守ることが教師の務めです。子どもたちにとって幼稚園は、先生や友だちとの出会いの場であり、遊んだり、歌ったり、踊ったり、課題に挑戦したりなどの様々な活動との出会いの場でもあります。日々の体験を通して自立の道を一歩ずつ歩み、新しい自分に出会っていきます。また、小さな手を合わせ、眼を閉じて祈る子どもの中に、神様との出会いがある



下町豊重神父

各師に教区より金一封が贈られた。祝宴は高見大司教の食前の祈りと平田敬神父の乾杯の音頭で始まり、大きな笑

司祭異動

▽名前（前任地）⇒新任地。新担当の順に表記。
▽青木悟神父（大名町教会主任）⇒健康教会主任。担当⇒教区信仰教育委員会・看護連盟▽下町豊重神父（西新教会主任）⇒大牟田・荒尾教会主任▽櫻井尚明神父（糸島教会主任）⇒大名町教会主任。担当⇒教区顧問・教区典礼委員長▽岩崎康彦神父（長崎教区大崎教会主任）⇒今村教会主任▽森山信三神父（戸畑教会主任）⇒西新教会主任。担当⇒カトリック福岡教区報編集長▽中村彰神父（健康教会主任）⇒戸畑教会主任▽竹内英次神父（玉名教会主任）⇒糸島教会主任・馬渡島教会小教

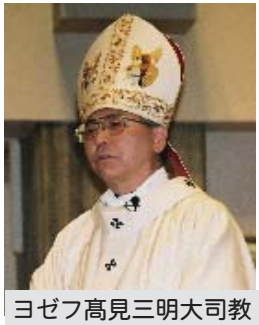
区管理者▽大山悟神父（サン・スルピス司祭会）⇒老司教会小教区管理者▽今田昌樹神父（笹丘教会主任）⇒東京教区ヘヴン・マース・ドワイヤー神父（笹丘教会主任）⇒笹丘教会助任▽遠山満神父（長崎教区城山教会助任）⇒笹丘教会主任▽ロバート・E・キエサ神父（イエズス会福岡修道院院長）⇒東京教区ヘヴン増井啓神父（イエズス会福岡修道院）⇒福岡修道院長▽アルフレッド・スカットロン神父（大牟田教会主任）⇒イタリヤ本國へ帰国（ミラノ外国宣教会）▽井手公平神父（新司祭）⇒大名町教会助任▽岩村義人神父（教区顧問）⇒病氣療養の為、顧問退任



ご復活おめでとうござい
ます。4月は、自然のあらゆる動物植物たちが眠りから覚めて、また新しい命が芽吹くときですが、私たちも死を通して新しい命へと再生することを信じ、祝います。一輪の花は、何の不平も言わずに、ただ美しく咲き人々の目を惹きつけ、あふれる人々にほのかな心地よい香りを与えてくれます。「花が美しいのはただひとすじの心で咲いているからだ」と詠った詩人がいます▼私たち人間は、不平不満をもらしたり、時には相手を不快にさせる言葉を発したりして、なかなか周囲の人々に喜びを与えられないこともあります▼「生きる」とはただ単に本能的な欲求を満たしていることではありません。正しく生きる、よりよく生きる、あふれるは美しく生きること、簡単ではないかもしれませんが、日々の心の持ちよう、あるいは自分自身や他人に対する配慮で、そのような生き方が自然と出来るようになるのです。そして私たちの日々の振舞いや言葉が周囲の人々に大きく影響するとすれば、まずは私たちが、よりよく、美しく生きることが求められると思うのです▼キリストの生涯が、2000年間にわたって数多くの人々の人生を変えてきたように、私たちも日々の小さな振舞いを通して、周囲の人々に喜びをもたらす生き方をしたいのです▼「互いにこのことを心がけなさい。それはキリスト・イエスにもみられるものです。」（フィリピ2:5）（M）

高見三司教より復活祭メッセージ

キリストの福音を生きて証ししよう
長崎教会管区司教の高見三司教より福岡教区民へ、ご復活のメッセージと新司教の任命に対してのお祝いのメッセージをいただいた。



ヨゼフ高見三司教

福岡教区の皆様、長崎から、ご復活のお慶びを申し上げます。まことにおめでとうございます。皆様の上に復活された主キリストのお恵みが豊に注がれますように。

ご復活の慶びを倍増させるかのように、聖水曜日のローマ時間の正午（日本時間午後8時）に、教皇庁は、ベネディクト16世教皇様がドミニコ宮原良治大分教区司教を福岡教区司教に任命したと発表しました。皆様が2年近く待ちに待った司教様が任命されました。



人間味の共同体

来日して、最初の派遣は鹿児島県の鹿屋教会でした。その小教区にある敬愛園の入所者の中には十数人の信者がいて、私は彼らと鹿屋共同体の信者たちと5年間交わっていました。また2005年4月、新しい任務のため武蔵ヶ丘教会に来ました。ここも、恵楓園の信者がいて、教会の皆さんと両方に奉仕できてうれしく思っています。

さらに教皇様は、今年6月28日から来年6月29日までを「使徒パウロ年」とすると宣言されました。

今年最大の出来事は、何と言っても11月24日長崎で開催される「ペトロ岐部と187殉教者列福式」でしょう。

これを「パウロ年」の意義とも重ね合わせて、神がキリストを通して示された真理と真の愛を証しする機会にしなければならぬと思います。殉教者たちは、自分のいのちをかけて、人々にキリストを説き、迫害者をゆるし、永遠のいのちの価値をあかししたのです。わたしたち自身もつと聖書を通してキリストに近づき、その愛の精神を身につけ、それを信者とも、信者でない人たちとも分かち合うようにしたいものです。

恵楓園の信者の信仰は厚く、彼らの模範にいつも感銘を受けています。ミサが始まる10〜15分前、みんなすでに揃っているし、当日の聖書と典礼を読んでいます。また、月1回ミサ後、これまでに亡くなった方々のために祈ります。亡くなつて身よりのない方のためには、永代ミサを捧げています。

今年の元旦ミサ後パーティーをしました。参加者は少人数だったが、豊富なお節料理がテーブルの上に並べてありました。また、パーティーの時には、世話と愛の競争のシーンになりました。相手が頼む前に、みかんの皮をむいたり、お茶を注いだり、お菓子の包装を取ったりするのは、指が使える人の仕事なのです。長い間、一緒に生活を送っているから、深く強い

カルメル山の聖母修道院で初誓願式

2月22日、聖ペトロの使徒座の祝日にシスター十字架のテレジアの初誓願式がカルメル会修道院聖堂にて執り行われました。式は男子カルメル会新管区長三上和久神父と井



ペトロ岐部と187殉教者の列福に関するロゴマークが決定（ロゴの使用には許可が必要です。著作権は中央協）

絆で結ばれた共同体を作ってきた恵楓園の信者なのです。現代は医学と関係のない、ある病で苦しんでいる人たちが多くいます。孤独とか必要とされていないとか、認めてもらえないなどという人間の病が広まっています。すぐれたITによって人間同士のつながりが広く、コミュニケーションは速くなっているものの、その一方現実としては対人関係に悩み、それを避けている不登校の子ども、引きこもりの若者、群衆恐怖症に患っている多くの現代人。

これに対してどこでも、誰にも、副作用をもたらない薬があります。その薬に癒やされる人たちには、医者への資格が与えられます。医者に与えられるその薬の伝染は恐ろしいどころか、伝染した人たちの間に、共感や心遣い

カトリック難民移住移動者委員会を知っていますか①



手公平神父の共同司式のミサの中で行われました。神の素直な道具として自分を捧げたいという十字架のテレジア姉妹の10年来の望みは神の慈しみ深いみ手の中で育まれ、この喜びの日を迎え、深い平和と喜びに満たされ、教会の中で奉獻された修道誓願者としての日々を歩み始めました。

世界中で自分のふるさとを離れて働いている人は何億人もいます。その形態は様々ですが、カトリック教会では難民と移住者と移動者に分けています。

難民については皆さんもご存知のとおりで、母国で政治的や経済的な困難があったために母国を離れなければならなくなつた人々です。今もアフリカやアフガニスタンやイラクでは戦乱のために国を出て行く人は絶えません。アフリカでは国内での難民もいますし、古くはパレスチナ難民が今もアラブ世界の各国に住んでいます。

最近、日本にはビルマからの難民が増えています。この人たちは大学生の民主化運動に参加していた人とか、少数民族で軍事政権から国民とも認められていないなど様々な理由で国を追われるように出てきた人々です。もちろん母国に帰ると投獄され最悪の場合は死刑になる運命が待っています。

日本は難民認定に厳しい規定を設けていて、難民認定をなかなかしません。世界中で難民を一番認めない国になっています。そのため難民認定がされなかつた人たちは、日本から難民認定をしてくれる別の国に出て行っています。アフガニスタン難民の支援を大阪教区の委員会が中心になつてしたことはカトリック新聞にも何度も報道されましたのでご存知かもしれません。

昨年から福岡の裁判所でビルマ人の難民認定の裁判が行われています。この人たちは大村入管センターから仮釈放された人々で、福岡の弁護士やキリスト教会の人たちが支援をしています。今も裁判は続いています。大村のセンターにはまだ何人もの難民認定を待っている人たちが収容されています。この人たちの支援は大村のプロテスタントの牧師とカトリックの司祭が行っています。

殉教者小笠原玄也家族の『遺書』 その⑧

いのちの旅立ちを前に……

第十三号遺書

塩屋町に居ました時には小糸を下さず、感謝申し上げます。何度もお訪ね下さつたようですが、ついにお会いできませんでした。私たちのことはこのような結果になつてしまいました。宗教は恐ろしいものよと皆様の叱咤がなれたものとにきつと届いていることでしょうか。しかしどんなことでも生命を捨てては何の得もありませんし、どんな愚か者でも自分の生命を捨ててしまうことは致しません。ただ私の場合はどうしても捨てることが出来ない宗教ですので、どうぞ悪く思わないで下さい。：不明：あなたからは特にお手紙を頂き、度々心に留めて頂き、忘れることができません。お別れに際して一筆書きしました。又化粧水入れ一つをおはぐろと一緒に送ります。これを見て痛ましいと感じられるかも知れませんが、どうぞ気にしないで下さい。その上、この水入れは一度も使用しておりません。おはぐろも一つか二つ入れたと思いますが、よく覚えておりません。これは他人に贈る種類のものでありませんが、親しみのしるしとしてお受取下さい。おきさ、あなたには梨の大きな箱に入れて鶴の雛人形を贈ります。くりとまりが巻櫛二つを形見に差し上げますので、どうぞお受取下さい。以上

又市もし様の奥方様 皆々様

玄也妻 みや

稲垣良典セミナー 毎月第二金曜日（変更あり）20:00～20:45

- *テーマ：カトリック教会の教えについて テキスト「カトリック教会のカテキズム」
- *初心者勉強会・入門講座ではありません。
- *カトリック要理を深めたい司祭・修道者・信徒のための神学セミナーです。

カトリック福岡黙想の家

聖堂／洋個室（洗面トイレ付）／冷暖房／浴室シャワー室／障害者用トイレ／エレベーター
カトリック御受難修道会・宗像修道院
811-4155 福岡県宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222・Fax 0940-32-3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~fmokuso/index.htm



ミサ用ワイン



ヴィノ デ ミサ
VINO DE MISA
スイートタイプ（赤）（白）
ご用命 お問い合わせは
有限会社 **大楠酒店**
ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

草苑

カトリックのご葬儀

互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656
〒810-0016
福岡市中央区平和3丁目1-5

キリストの愛に共に生きる

カトリック教会のカテキズム

日 時：2008年4月27日（日）15：00
場 所：カテドラル大名町教会
講 師：櫻井尚明神父（糸島教会主任）
参加費：1回 500円

北九州 2008 年度聖書講座 マタイ

* 2008 年度はマタイの特に「山上の説教」を中心に学んでいきます。全5回。

第2回：

日 時：4月20日（日）
場 所：カトリック小倉教会
講 師：ペリオン神父（黒崎教会主任）
テーマ：マタイ福音書5章1－17
真福八端

主催：北九州地区信徒協・聖書部会

ペトロ岐部と187殉教者列福特別献金のお願ひ

列福式：2008年11月24日（月）

場 所：長崎県営野球場「ビッグNスタジアム」
* 日本カトリック司教協議会は、わが国で初めて執り行われる列福式に向けて、着々と準備を進めています。日本の教会ならではの霊性、生き方を深める好機であると思います。皆さまのあたたかいご支援をお願い申し上げます。

* 献金は列福に関わる広報活動。司教協議会が主催・共催・後援する列福式関連の諸行事に使われます。

払込取扱 No：00160-1-483345

加入者名：

（宗）カトリック中央協議会列福献金口

問い合わせ先：

日本カトリック司教協議会 列聖列福特別委員会
〒135-8585 江東区潮見2-10-10
☎03-5632-4445 ㊟03-5632-4465

聖霊による信仰生活刷新セミナー

会 場：カトリック大名町教会
時 間：10：30～12：30（受付10：00）
参加費：自由献金（初回のみテキスト代）

プログラム

第1回4月14日	神の愛	マッケイ神父
第2回4月21日	救いのみわざ	ドワイヤー神父
第3回4月28日	新しい生命	オカロール神父
第4回5月5日	神の賜物の受領	畠 神父
第5回5月12日	聖霊のみたし	マッケイ神父
第6回5月19日	聖霊のうちの成長	アレックス神父
第7回5月26日	派遣のミサ	ガブリエル神父
	～キリストの証人	マッケイ神父

主催：聖霊による刷新福岡祈りの集い

問合せ先：Br. 床島藤吾 Tel (080) 1737-6130

ワールドユースデイズ シドニー大会 参加者募集中

テーマ：あなたがたの上に聖霊が降ると、あなた方は力を受ける。そして、わたしの証人となる。（使徒：1：8）

日 時：A日程：7月9日～7月22日（14日間）
B日程：7月13日～7月22日（10日間）

場 所：オーストラリア・シドニー

参加資格：18歳（高校生を除く）～35歳

旅行代金：概算18万円（申込金10,000円）

募集期間：4月10日まで

問合せ先：Fr. 田中重治（福岡教区WYD担当）

☎092・522・5139 ㊟092・523・2152

桜の開花の便りがあちこちから届く頃。ご復活の恵みもあつて、気持ちも新しくされる。春は身もころも綺麗に整えてくれるようだ。教区報も一新されてその輝かしさを見せてくれる。新しい編集長の森山信三神父様、よろしくお願い致します。いつも快く寄稿してください皆様、いつも発送に尽力してくださる皆様にも心から感謝致します。教区報は、教区民の新聞です。今後とも、教区報をいっそうご愛読くださいますようお願い致します。

編集後記

桜の開花の便りがあちこちから届く頃。ご復活の恵みもあつて、気持ちも新しくされる。春は身もころも綺麗に整えてくれるようだ。教区報も一新されてその輝かしさを見せてくれる。新しい編集長の森山信三神父様、よろしくお願い致します。いつも快く寄稿してください皆様、いつも発送に尽力してくださる皆様にも心から感謝致します。教区報は、教区民の新聞です。今後とも、教区報をいっそうご愛読くださいますようお願い致します。

熊 本

30・83347吉武

【問合せ先】☎0952・

水曜日。どうぞご参加下さい。

【問合せ先】☎0952・

30・83347吉武

【問合せ先】☎0952・

30・83347吉武

【問合せ先】☎0952・

30・83347吉武

【問合せ先】☎0952・

30・83347吉武

【問合せ先】☎0952・

30・83347吉武

【問合せ先】☎0952・

30・83347吉武

【問合せ先】☎0952・

30・83347吉武

【問合せ先】☎0952・

30・83347吉武

医療法人 聖マリア病院

募集

＜医師＞＜看護師＞＜看護士＞

※詳細は人事部へお問合せ下さい。

★人間ドック・健康診断（宿泊・日帰り）
★介護老人保健施設 聖母の家

〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422番地
TEL.0942-35-3322(代表) FAX.0942-34-3115
【ホームページ】http://www.st-mary-med.or.jp

サンパウロ福岡宣教センター

キリスト教書籍・信心用品を販売しております

1階フロアー 絵本・児童書・神学書・典礼書・聖書ほか
2階フロアー カード各種・十字架・聖像・聖画・家庭祭壇
メダイ・CD・DVDほか

〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 （営業時間＝10:00～18:00）
TEL 092-721-2032 FAX 092-739-3930 （定休日＝日曜日・祭日）
WWW.sanpaolo.or.jp E-mail:fukuoka@sanpaolo.or.jp ※当センターに地下駐車場があります。

COSMOS

スポーツ用品・OA・文具 コスモス

〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
TEL 0942-77-3199
代表者 ペトロ 平田 清

医療法人 聖マリア病院

募集

＜医師＞＜看護師＞＜看護士＞

※詳細は人事部へお問合せ下さい。

★人間ドック・健康診断（宿泊・日帰り）
★介護老人保健施設 聖母の家

〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422番地
TEL.0942-35-3322(代表) FAX.0942-34-3115
【ホームページ】http://www.st-mary-med.or.jp

サンパウロ福岡宣教センター

キリスト教書籍・信心用品を販売しております

1階フロアー 絵本・児童書・神学書・典礼書・聖書ほか
2階フロアー カード各種・十字架・聖像・聖画・家庭祭壇
メダイ・CD・DVDほか

〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 （営業時間＝10:00～18:00）
TEL 092-721-2032 FAX 092-739-3930 （定休日＝日曜日・祭日）
WWW.sanpaolo.or.jp E-mail:fukuoka@sanpaolo.or.jp ※当センターに地下駐車場があります。

福岡

福岡祈りの集い

【日時】毎週月曜11時～12時30分

【場所】カトリック大名町教会【問合せ先】☎080・1737・6130

ブラザー

床嶋

虹の会

【日時】4月5日（土）13時半

から4時半（場所）カトリック大名町教会3階（内容）子どもを亡くした親の悲嘆の分かち合いです（参加費）500円（問合せ先）☎090・1162・6395

柴田

召命祈願ミサ

【日時】4月10日（木）19時15分

分（場所）大神学院聖堂（主式）森山信三神父（西新教会主任）

召命をとともに祈る会黙想

【日時】4月14日（月）13時から

九州青年キャンプ in 福岡

日 時：4月26日（土）13時受付

4月27日（日）昼食まで

場 所：カテドラル大名町教会

参加費：3,500円

参加申込・問合せ

k_camp2008@yahoo.co.jp まで（名前・生年月日・性別・教区・教会名・メールアドレス・電話番号をお知らせ下さい）

担 当：福岡地区青年会 田中重治神父

九州青年キャンプ in 福岡

日 時：4月26日（土）13時受付

4月27日（日）昼食まで

場 所：カテドラル大名町教会

参加費：3,500円

参加申込・問合せ

k_camp2008@yahoo.co.jp まで（名前・生年月日・性別・教区・教会名・メールアドレス・電話番号をお知らせ下さい）

担 当：福岡地区青年会 田中重治神父

九州青年キャンプ in 福岡

日 時：4月26日（土）13時受付

4月27日（日）昼食まで

場 所：カテドラル大名町教会

参加費：3,500円

参加申込・問合せ

k_camp2008@yahoo.co.jp まで（名前・生年月日・性別・教区・教会名・メールアドレス・電話番号をお知らせ下さい）

担 当：福岡地区青年会 田中重治神父

九州青年キャンプ in 福岡

日 時：4月26日（土）13時受付

4月27日（日）昼食まで

場 所：カテドラル大名町教会

参加費：3,500円

参加申込・問合せ

k_camp2008@yahoo.co.jp まで（名前・生年月日・性別・教区・教会名・メールアドレス・電話番号をお知らせ下さい）

担 当：福岡地区青年会 田中重治神父

九州青年キャンプ in 福岡

日 時：4月26日（土）13時受付

4月27日（日）昼食まで

場 所：カテドラル大名町教会

参加費：3,500円

参加申込・問合せ

k_camp2008@yahoo.co.jp まで（名前・生年月日・性別・教区・教会名・メールアドレス・電話番号をお知らせ下さい）

担 当：福岡地区青年会 田中重治神父

九州青年キャンプ in 福岡

日 時：4月26日（土）13時受付

4月27日（日）昼食まで

場 所：カテドラル大名町教会

参加費：3,500円

参加申込・問合せ

k_camp2008@yahoo.co.jp まで（名前・生年月日・性別・教区・教会名・メールアドレス・電話番号をお知らせ下さい）

ら15日（火）昼食まで（場所）福岡黙想の家（指導）内山恵介神父（御受難会司祭）（参加費）7500円

在世フランシスコ会集会

【日時】4月20日（日）14時

から（場所）高宮フランシスコ会修道院在世会集会所（内容）アシジの聖フランシスコに倣って、福音に生きるために。ミサと学習（指導）戸村悦夫神父（問合せ先）☎092・843・5831

岩崎

紫苑・COM（心のセミナー）

【日時】4月13日（日）14時から（場所）福岡黙想の家のカトリック案内所（テーマ）「希望の大きさ」（指導）小宮豊医師（精神神経科）、鈴木忠一神父（黙想の家院長）

（対象）どなたでも（参加費）自由献金（問合せ先）☎0940・333・2731

吉永

第2回大牟田キリスト教講座

【日時】4月16日（水）14時15分

から（場所）カトリック大牟田教会（テーマ）自分と出会う（全15回・要申込）（参加費）無料（問合せ先）大牟田教会☎0944・522・4871

大牟田教会

出会の集い

【日時】5月5日（祝）9時半

受付16時閉会（場所）カトリック大名町教会（内容）ミ

サアレクレーション（ミサ）

櫻井尚明神父（対象）20才から50才までの独身男女（初婚）（参加費）2000円（昼食代含む）（問合せ）各小教区担当者（主催）福岡教区カナ会・教区信徒協後援

第47回クルシリヨ開催

【日時】5月4日（日）10時から6日（火）16時まで（場所）福岡黙想の家（宗像市）（参加費）12000円（宿泊・食事・用品代含む）（連絡先）福岡教区クルシリヨ事務局☎092・661・0120

大谷

シスター根岸帰国講演会

【日時】5月17日（土）10時半

から（場所）カトリック大名町教会（内容）アフリカのシエラレオネは今（内戦時・内戦終結後から現在）（講師）Sr.根岸美智子（ご聖体の宣教クララ会）（問合せ先）☎093・962・1395

福音

美野島司牧センター

ホームレス支援のための炊き出し等へのご協力をお願い

します（カンパ金・冬物衣類（男性用）など）また、毎週火曜日10時半から炊き出しボランティアも合わせて募集しています。（問合せ先）☎092・431・1419

コ

ス・マルセル神父

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州

北九州